

SUMMER JAZZ SESSION 2022 RETURN

JAZZ from NEWYORK

Fukushi Tainaka & Tsutomu Nakai Special Quartet Presents

【Guitar】中井 勉 【Drums】田井中 福司 【Bass】中村 健吾 【Piano】吉岡 秀晃



Tsutomu Nakai
Guitar



Fukushi Tainaka
Drums



Kengo Nakamura
Bass



Hideaki Yoshioka
Piano

2022,8,11 [木・祝]
18:30 start

会場 甲賀市碧水ホール

滋賀県甲賀市水口町水口 5671 TEL0748-63-2006

○入場料 前売券 2,000円 当日券 2,500円

※座席はすべて指定席です ※未就学児のご入場はご遠慮ください

●入場券販売開始：6月18日(土) 10:00～

○前売所

ローソンチケット (Lコード=54663)0570-084-005
あいこうか市民ホール0748-62-2626
碧水ホール0748-63-2006
アル・プラザ水口0748-62-7127

主催：甲賀市教育委員会

お問い合わせ：あいこうか市民ホール TEL0748-62-2626

MAIL:aikoka-hall@city.koka.lg.jp

後援：(株)しがぎん経済文化センター・(株)エフエム滋賀

○コロナウイルスの感染拡大状況等によって公演を延期・中止または、出演者・プログラムなどを変更する場合があります。

JAZZ from NEWYORK

TSUTOMU NAKAI FUKUSHI TAINAKA KENGO NAKAMURA HIDEAKI YOSHIOKA

田井中 福司【Drums】

滋賀県出身。ニューヨーク在住。

高校卒業後、横山静子(p)、渡辺香津美(g)、向井滋春(tb)、井上淑彦(ts)、金沢英明(b)等と共演。1980年に渡米後、ニューヨークを拠点に活躍し、確固たる地位を築きあげている日本人ジャズドラマー。

ロニー・スミスのバンドでも活躍するほか、ディジー・ガレスピーやジョージ・ベンソンなど多くのビッグネームとも共演、常にニューヨークの第一線で活躍を続けている。

また、1986年よりアリゲータブガルー等有名な、ルー・ドナルドソン(as)のレギュラードラマーとして活動。2009年の「東京JAZZ2009」では、ルー・ドナルドソン・カルテットのメンバーとして大活躍を飾った。

豊かで美しく、流れ出てくるような旋律とファンキーさは、国内、国外問わず数多くのミュージシャンにリスペクトされており、リンカーンセンターやカーネギーホールと言ったスペシャルな舞台にも立つ、まさに《世界最高峰のビッグドラマー》である。

地元滋賀では、2007年に滋賀県文化振興事業団の制作する「LAKE BIWA JAZZ LIVE」にスペシャルゲストとして参加。以降毎年夏にギターの中井勉とともに帰国し、滋賀県内の文化ホールなどで数多くライブを行い、《SWING》の楽しさを届けてくれている。

「Fuku is BEST!」

ニューヨークのミュージシャンたちはみんな口を揃えてそう言う。

これがホンモノのSWINGと...

吉岡 秀晃【Piano】

宮崎県延岡市出身。

高校在学中、キース・エマーソンに魅せられ、プログレッシブロックの洗礼を受けると同時にジャズに興味を抱く。

1979年、来日したレッド・ガーランドトリオのジャミル・ナッサー、ジミー・コブと共演し絶賛を受け、その後21歳の時プロを目指し上京。1990年初リーダー作「here we go」を発表。

1991年セカンドアルバム「anytime-anyway」を発表。邦人ジャズメンの新録音作品としては史上初の「スイングジャーナル」選定ゴールドディスク獲得という快挙を成し遂げる。

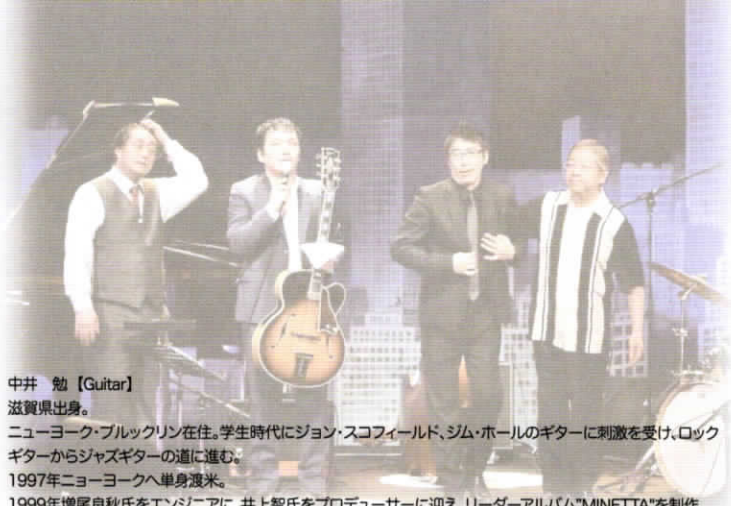
1992年、日野元彦(ds)坂井紅介(b)による最強のリズム陣と共にサードアルバム「always」を発表。1994年、初めてのソロ作品集「strong man」を発表。1999年、待望のライブアルバム「doin' it right」を発表。2000年、国際ナショナルジャズパーティに出演。ロサンゼルススタイズでは「日本が生んだファンキージャズの達人」として確かな評価を受けている。

2000年、NYのルディ・バンゲルダスタジオでジャミル・ナッサー(b)ジミー・コブ(ds)との共演でトリオの初の海外レコーディング。2000.7「Moment To Moment」をヴィーナスレコードより発表。過去複数回に渡ってこの公演に参加。他のメンバーとの息のあったゴキゲンな演奏で聴衆を唖らせている。

《ニューヨークタイムズ》

「Mr. 吉岡のピアノは、ニューヨークの裏町をくぐりぬける木枯らしの音に似て、聞く者の心の中に都市の官能をひきおこす。」

スイングジャーナル主催第34回(2000年度)ジャズディスク大賞製作企画賞受賞。



中井 勉【Guitar】

滋賀県出身。

ニューヨーク・ブルックリン在住。学生時代にジョン・スコフィールド、ジム・ホールのギターに刺激を受け、ロックギターからジャズギターへの道に進む。

1997年ニューヨークへ単身渡米。

1999年増尾良秋氏をエンジニアに、井上智氏をプロデューサーに迎え、リーダーアルバム「MINETTA」を制作。

2003年セカンドアルバム「G's Wish」を、テナー奏者マーク・ターナーを迎えて制作し話題となる。2007年からは、毎年地元滋賀でのホールライブをプロデュース。同じく滋賀出身の田井中福司とともに、毎回熱いライブを展開している。

ニューヨークでの活動もブルーノートを始め、スモールズ、スモーク、ファット・キャットなどのメインストリームなクラブに出演する他、ブルックリンのクラブ「MYRTLE AND GOLD」にもベースのロニー・ブラキシコ、ドラムのデュエインクックからなる自身のトリオを率いて出演している。

2017年には店の名を冠した3枚目となるアルバム「MYRTLE AND GOLD」を発表。時を同じくして、日本ツアーを全国7会場で開催。ツアー中にNHK《地球ラジオ》など多くの番組に出演。素晴らしいパフォーマンスと共に、その飾り気のない人柄と深い音楽性を披露した。

これまでに、ジミー・コブ、ケニー・バロン、マーク・ターナー、グラント・スチュワート、北川潔、渡辺貞夫など多くのミュージシャンと共演している。

縦横無尽に駆け抜けるソウルフルなフレーズ、一音一音を大切にその力強いサウンドは他の誰でもない中井勉のハートを感じることができる。

中村 健吾【Bass】

大阪市出身。

1991年、パークリー音楽大学卒業後、ニューヨークへ移る。

1997年、ウイントン・マルサリスが音楽監督を務めるリンカーンセンター・ジャズ・オーケストラに参加。マルサリス・カルテットのメンバーとして、クリントン元大統領主催のプレジデント・サミットで演奏。

1998年、サイラス・チェスナット・トリオに加入。

2000年、渡辺貞夫カルテットツアーに参加。2001年、小曾根真プロデュースのデビューアルバム「Divine」(Verve)を発表。

2010年5月、日本に活動の拠点を移し、これまでのリーダーアルバム5作品からコンパイルしたベスト盤「Rainbow」(55Records)をリリース。

2012年10月、7作目のリーダーアルバム「Song in My Life Time」(55Records)をリリース。

グラミー賞にノミネートされたマルサリスのアルバム「Live at the House of Tribes」(Blue Note)では、クインテットのメンバーとして参加している。第53回スイングジャーナル誌日本ジャズメン読者人気投票において、3年連続ベース部門第1位を獲得。

日本が誇るトッププレイヤーである。

ご来場についてのお願い

ご来場いただくにあたり、以下の新型コロナウイルス感染症感染予防対策へのご協力をお願いします。当日、体調に不安のある方はくれぐれもご無理なさらないようお願いいたします。

1. 入場時に体温チェックを実施します。入場までにお時間がかかることが予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。
2. 次の方はご入場をお断りします。
 - 発熱がある方(概ね37.5℃以上)
 - 過去2週間以内に発熱、せき、倦怠感等、風邪の症状が続いた方
 - 体調に不安がある方
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
 - 海外(入国制限、入国後経過観察が求められる国、地域)から帰国後2週間以内の方
3. マスクの常時着用、咳エチケットの徹底をお願いします。
4. 入場時は一定の距離を保ってお並びください。
5. 万一の感染症発生の場合に備え、ご来場者情報の提供にご協力ください。
 - あらかじめご来場前にチケットの半券に、お名前・ご連絡先をご記入ください。チケットの半券は、受付係員にご提示のうえ、ご自身で半券を切り離してボックスにお入れください。
6. スマートフォンアプリ「LINE」をご利用の方は、ホール入口に掲示しておりますLINE公式アカウント「滋賀県新型コロナ対策パーソナルサポート『もしサボ滋賀』」のQRコードを読み取り、登録のご協力をお願いします。
7. こまめな手洗いに協力ください。館内設置のアルコール消毒液もご利用ください。
8. 客席への入場後はなるべく自席でお過ごしください。客席内やロビーでのご歓談は控えください
9. 出演者へのプレゼントなどはご遠慮ください。(お預かりもいたしません。)

※ 感染予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目、当日の対応に変更が生じる場合があります。なお、全ての出演者・スタッフの体調チェックには万全を期します。

問い合わせ先 & 会場への交通アクセス

お問合せ あいこうか市民ホール

TEL : 0748 62 2626 mail : aikoka-hall@city.koka.lg.jp
FAX : 0748 62 2625 H P : https://www.city.koka.lg.jp/2217.htm

